

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 3 月 16 日 (2006.3.16)

【公表番号】特表 2005-516678 (P2005-516678A)

【公表日】平成 17 年 6 月 9 日 (2005.6.9)

【年通号数】公開・登録公報 2005-022

【出願番号】特願 2003-565383 (P2003-565383)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/53 (2006.01)

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 5/44 (2006.01)

D 0 4 H 1/40 (2006.01)

A 6 1 F 13/15 (2006.01)

A 6 1 L 15/60 (2006.01)

【F I】

A 4 1 B 13/02 D

A 6 1 F 5/44 H

D 0 4 H 1/40 A

A 4 1 B 13/02 R

A 6 1 F 13/18 3 0 7 A

A 6 1 F 13/18 3 0 7 G

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 1 月 25 日 (2006.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

超吸収性重合体、及び

該超吸収性重合体で含浸された高口フト不織ウェブを包含する組成体を包含し、

該超吸収性重合体はその場で形成されたものであり、

該組成体は 10 重量%～約 90 重量%の超吸収性重合体を包含するコアを有する吸収性物品。

【請求項 2】

該組成体が少なくとも 50 重量%の超吸収性重合体を包含する請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 3】

該不織ウェブが 0.01 g/cm^3 より少ない密度を有し、該不織ウェブが 22 g/m^2 より大きい基礎重量を有する請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 4】

該コアが更にセルロース繊維を包含し、該物品が更に捕捉層を包含し、該セルロース繊維が該捕捉層及び該組成体の間に配置されており、該超吸収性重合体が、水性組成物と接触したときに高口フト不織ウェブのマトリックス内に留まっている請求項 1、2 又は 3 のいずれかに記載の吸収性物品。

【請求項 5】

該超吸収性重合体が

- エチレン性不飽和カルボン酸単量体から誘導された重合体であって、中和されたカルボン酸基を有する重合体、及び架橋剤、の反応性生成物を包含する請求項 1、2 又は 3 のいずれかに記載の吸収性物品。